

令和7年度第3回 釧路方面厚岸警察署協議会議事概要

【開催日時】

令和8年3月5日（木） 午後2時0分から午後3時20分まで

【開催場所】

釧路方面厚岸警察署 大会議室

【出席者】

協議会委員	4人（定員5人）
会長	加藤裕之
副会長	川口由紀子
委員	湊谷政弘 泉谷豊

警察署員	5人
署長	大谷秀明
副署長	小澤暢樹
刑事・生安課長	中島大
地域・交通課長	齊藤藤
警務係長	

【開催状況】

1 会長 挨拶

2 署長 挨拶

3 協議事項

- (1) 令和7年中業務推進状況
- (2) 災害対策

4 以前の警察署協議会において委員から提言された要望に対する取組結果

【委員からの要望】

津波の際には、役場と警察の機能移転先が湖北地区の消防本部となっており、消防も執務時間中であれば消防本部に人員が集中するため、湖南地区には人員が少なく不安がある。

（警察の取組結果）

当署管内は、厚岸町が厚岸大橋を挟んで湖北地区と湖南地区に別れている、霧多布地区が2箇所橋で接続された半島状になっている等の地形的な特徴から、地震や津波により橋が寸断された場合には孤立する地区が複数箇所発生する。

この問題に対応するため、湖南地区に建設している本町交番の配置見直しや、湖南地区の活動拠点の設置を検討している。

また、林道の実地調査により、津波による浸水が発生した場合の迂回路を設定したことで、各地域への臨場が可能となり、災害時の治安維持能力が向上した。

さらに、行政の方とも津波災害時の対応要領について調整を進めている。

5 協議事項に関する委員からの質問

(1) 【委員からの質問】

テレビでは外国人の犯罪が報じられているが、厚岸では外国人による犯罪や事故は増加しているか。

（警察の回答）

外国人による窃盗等の犯罪検挙はあるが、大きく増加しているわけではない。

交通事故については、観光客による物件交通事故は発生しているが、人身交通事故の発生はない。

警察として、交通標識に英語を併記したり、外面切替制度を厳格化する等、交通事故防止策を推進している。

(2) 【委員からの質問】

新聞で、厚岸警察署で猟友会支部長の講習を実施したのを見たが、熊の出没増加に対してハンターは増加しているか。

(警察の回答)

ハンターの育成は北海道が抱える課題の1つであり、ガバメントハンターの育成や、講習会が始まっている。

講習会には警察OBも参加している。

(3) 【委員からの質問】

警察が進める津波対策について、行政との連携はできているのか。

(警察の回答)

平素から厚岸町、浜中町の役場担当部署とのすり合わせを実施しており、対策会議も開催されている。

6 協議事項に関する委員からの要望・意見

(1) 【委員からの意見】

今年は早々に熊の出没情報があったが、警察が付近のパトロールをしているところを見かけ、心強く感じた。

熊の出没があり、朝晩の散歩を見合わせている高齢者の方もいるため、引き続き対応をお願いしたい。

(警察の回答)

熊の目撃通報があった際には、行政と連携して対応を進めている。

現場臨場した際に、熊が既に立ち去っていた場合でも、継続した警戒を実施している。

(2) 【委員からの意見】

昨年のカムチャッカ沖地震での津波警報への警察の対応について、議員の方からも素晴らしかったという言葉頂き、協議会の結果が発揮されていると感じた。

(警察の回答)

今後も、信号の点灯状態に応じた配置等について検討し、災害に備える。

(3) 【委員からの意見】

津波が去った後の治安が心配で、警察の目があるという事実が抑止力になると思い、前回の協議会でその点について話をさせてもらった。

早急に対応してもらいありがたく思う。

(警察の回答)

津波が到達するまでの短い期間での対応だけでなく、津波が去った後の治安維持活動や、応援派遣される部隊との協力体制など、今後も検討を重ねる。

7 次回開催予定

令和8年6月頃を予定。